

平成 28 年 12 月 19 日

平成 28 年度 鹿児島県高等学校「プレゼンテーション講習会」のご案内

関係各位

霜寒の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、鹿児島大学大学院理工学研究科では、鹿児島県高等学校文化連盟自然科学専門部会、及び、鹿児島県高等学校教育研究会理科部会からのご依頼を受け、高等学校の生徒の皆さんを対象に「プレゼンテーション講習会」を開催しております。本年度は、別記の要領にて開催致しますので、ご案内申し上げます。

今回の「プレゼンテーション講習会」は、「公開講演会」と「県代表校をモデルとした講習会」の二部構成としております。第 1 部の講演会は、高校生と保護者、高校の先生および関係の皆様へ聴講頂けます。第 2 部の講習会は、九州大会に出場する県代表校の発表をモデルとして、より実践的なアドバイスをするものですが、代表校以外の高校の皆さんも参加頂けます。どうぞ、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

第 1 部の講演会に参加ご希望の場合は、この案内状の最後にごございます「第 1 部申込みフォーム」に従い、電子メール、または、FAX にてお申し込み下さい。第 2 部に参加の代表校の皆様は、第 1 部への出欠につきまして、鹿児島南高校の八尋先生へお知らせ下さい。

第 1 部の講演会を聴講下さった皆様で、引き続き第 2 部に参加ご希望の場合は、第 2 部開始前に理学部 2 号館 1 階の 211 号講義室にお集まり下さい。

以上、間際になってからのお知らせでたいへん申し訳ございませんが、多くの皆様にご参加下さいますようお願い申し上げます。

鹿児島大学大学院理工学研究科

内海俊樹

## 記

平成28年度 鹿児島県高等学校「プレゼンテーション講習会」

日 時：平成29年1月7日（土）午前11時から

場 所：鹿児島市郡元 1-21-35 鹿児島大学理学部2号館

### 第1部 公開講演会

理学部220号講義室

11:00～12:30

演 題：「科学的思考とは：能力獲得の基礎からサイエンス大会発表の実践的アドバイスまで」

講 師：鹿児島大学大学院理工学研究科 教授 大塚作一

概 要：2020年度の入試改革等で「主体性を持った考え方」の重要性が大きく強調されている。一方で、最近、日本（国立情報学研究所調査など）のみならず米国（スタンフォード大学調査）でも中学生の国語力や情報収集能力の大幅な低下が指摘され始めており、これらは、インターネットの発達と密接な関係があると推測される。本講演では、まず、このような環境下で中学生や高校生がどのようにすれば主体性を身に着けることができるかについて演者の意見を述べる。つぎに、科学技術論文作成の基礎ならびに「高校生科学技術チャレンジ（JSEC）」等の発表支援の例に基づいたサイエンス大会発表の注意点を解説する。

講師紹介：鹿児島大学大学院理工学研究科情報生体システム工学専攻・教授。1980年日本電信電話公社（現NTT）入社。以来、画像通信・視覚心理学等の研究とマネジメントに従事。2007年鹿児島大学に着任し現在に至る。主な受賞には、科学技術分野の文部科学大臣表彰「科学技術賞（研究部門）」（2006年）、電子情報通信学会業績賞（2003年）などがある。

### 休憩・準備

12:30～13:15

### 第2部 県代表校をモデルとした講習会

理学部211号講義室

13:15～13:30 集合・オリエンテーション

理学部211号講義室（担当アドバイザー：秦 内海）

13:30～14:10 【物理・口頭】曾於高校 科学部

「ネオジウム球の不可解な動きについて（仮）」

- 14:10～14:40 【化学・ポスター】福山高校 科学研究部  
「焼酎から酢はつくれるか？第3報」
- 14:40～15:10 【物理・ポスター】池田高校 SSH 課題研究物理班②  
「シラスを用いた防音壁の吸音性について」
- 15:10～15:40 【地学・ポスター】池田高校 科学思考班①  
『二條家内々御番所日次記』から見た江戸時代の天気」

理学部 212号講義室（担当アドバイザー：塔筋 横川）

- 13:30～14:10 【生物・口頭】曾於高校 科学部  
「カマキリの体内に潜む寄生虫について（仮）」
- 14:10～14:50 【生物・口頭】国分高等学校 サイエンス部  
「屋久島方言で鳴くツクツクボウシの研究 II  
～幸屋火砕流による分布拡大仮説の検証と分布拡大経路の解明～」
- 14:50～15:30 【化学・口頭】鶴丸高校 化学部  
「ヨウ素デンプン反応に関する研究」

理学部 214号講義室（担当アドバイザー：中川 神長）

- 13:30～14:10 【物理・口頭】国分高校 サイエンス部  
「グリーンフラッシュの謎にせまる。  
～モデル実験で分かった 緑色光の発生機構～」
- 14:10～14:50 【地学・口頭】国分高校 サイエンス部  
「錦江湾に出現する層状雲について」
- 14:50～15:30 【地学・口頭】玉龍高校 サイエンス部  
「惑星の研究 II」

アドバイザー：鹿児島大学大学院理工学研究科生命化学専攻・教授・内海俊樹

鹿児島大学大学院理工学研究科物理・宇宙専攻・准教授・秦 浩起

鹿児島大学大学院理工学研究科生命化学専攻・准教授・塔筋弘章

鹿児島大学大学院理工学研究科生命化学専攻・講師・横川由起子

鹿児島大学大学院理工学研究科物理・宇宙専攻・助教・中川亜紀治

鹿児島大学大学院理工学研究科生命化学専攻・助教・神長暁子

=====  
○○講演会「第一部」の案内の掲載予定のURL

[http://www.ibe.kagoshima-u.ac.jp/logical\\_thinking/](http://www.ibe.kagoshima-u.ac.jp/logical_thinking/)

=====  
○○講演会「第一部」参加申込書【2017年1月5日（木）〆切】

- ・申し込み先： 鹿児島大学工学部情報生体システム工学科内事務局  
e-mail: [logical\\_thinking@ibe.kagoshima-u.ac.jp](mailto:logical_thinking@ibe.kagoshima-u.ac.jp)  
FAX: 099-285-8464

- 
- ・代表者のお名前：
  - ・ご所属（保護者・一般の場合は不要）：
  - ・代表者連絡先（e-mailもしくは電話番号）：
  - ・参加者内訳
    - 教職員： 名
    - 生徒： 名
    - 保護者・一般： 名

=====  
【問い合わせ先】

〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-35  
鹿児島大学大学院理工学研究科 内海俊樹  
電話：099-285-8164 FAX：099-285-88163  
e-mail: [uttan@sci.kagoshima-u.ac.jp](mailto:uttan@sci.kagoshima-u.ac.jp)